

## 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ メダルデザイン募集要項

### 1 目的

2027年に宮崎県で開催される「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」（以下「大会」という。）の開催に向け、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会（以下「県実行委員会」という。）では、優秀な成績を収めた選手に授与するメダル（金・銀・銅は同じデザイン）の製作にあたり、県民総参加の気運を高める取組とするため、公募により幅広くデザインを募集します。

### 2 募集作品の要件

- (1) 大会に参加する選手たちの栄誉を称え、記憶に残るような、宮崎らしいデザインとすること。
- (2) メダルとしての加工性（立体感、質感、耐久性等）を考慮し、実際に製作が可能なデザインとすること。
- (3) メダルの表面に、次の事項を盛り込むこと。
  - ① 「MIYAZAKI」を入れること
  - ② 開催年である「2027」を入れること

### 3 応募資格

宮崎県内に在住・在学・在勤の方、またはその経験がある方。なお、個人・グループ・部活動・サークル活動または法人、プロ・アマを問いません。

### 4 募集期間

令和7年8月22日（金）～ 令和7年11月21日（金）

### 5 賞及び賞金

最優秀賞（1作品）

賞状、賞金200,000円（中学生以下はギフトカード）

※ 最優秀賞作品をメダルデザインとします。

## 6 応募作品の規格

- (1) 編集ソフト（Illustrator等）を使用して作品を制作した場合
  - ・ 応募作品のサイズはA 4判（210mm×297mm）縦型です。
  - ・ メダルの表面のデザインを表現してください。
  - ・ 色見本や素材感を表現するための記述も自由に行ってください。
  - ・ 採用された場合、メダル製作に必要な編集ソフトの元データ（IllustratorであればA I ファイルなどの高解像度データ）をご提出いただきますので、必ず保存しておいてください。
  - ・ 1つのデータに描画する作品は1点のみとしてください（1つのデータに2点以上の作品を保存することは不可とします）。
- (2) 手描き等で制作した場合
  - ・ 使用する画材・表現方法は自由とします。
  - ・ 応募作品のサイズはA 4判（210mm×297mm）縦型です。
  - ・ メダルの表面のデザインを表現してください。
  - ・ 色見本や素材感を表現するための記述も自由に行ってください。
  - ・ 応募する作品は作品の原画または原画を複製したものとしてします。
  - ・ 1枚の紙に描画する作品は1点のみとしてください（1枚の紙に2点以上の作品を描画することは不可とします。）。
  - ・ 採用された手描き作品のデータ化は、県実行委員会にて行います。

## 7 応募方法

### (1) 応募フォームから応募する場合

応募フォーム上の必要事項を入力し、作品の画像データを添付の上、応募してください。データのファイル形式は、J P E G、P D Fのいずれかで、ファイルサイズは4MB以下としてください。

### (2) 紙で応募する場合

下記12の応募先に郵送またはご持参ください。持参の場合の受付は、閉庁日（土曜・日曜・祝日）を除く8時30分から17時15分までの間となります。郵送の場合の受付期限は、募集最終日の消印有効とします。

## 8 応募点数

1人何点でも応募できます。

## 9 審査及び表彰等

- (1) 県実行委員会事務局が審査・選定を行います。
- (2) 最優秀作品の決定は、令和8年2月頃に受賞者へ通知するとともに、報道機関等に発表（時期未定）する予定です。ただし、事情により決定の時期を変更することがあります。
- (3) 最優秀作品及び応募申込書に記載された作品の説明については、大会公式ホームページに掲載するとともに、主催者の展示や広報資料に活用します。なお、選考結果に関する問い合わせについての回答は行いません。

## 10 応募作品の著作権及び使用

- (1) 応募する作品は、応募者の自作未発表の作品とします。
- (2) 作品の中に第三者が著作権・肖像権等の権利を有している著作物等を使用していないものとします。
- (3) 著作権・肖像権等の問題が生じないように十分注意し、生じた場合は応募者の責任において処理することとし、県実行委員会は責任を負いません。
- (4) 盗作、模写、自作でない作品又は発表済みの作品と見なされた場合や、申込事項に虚偽が発覚した場合は、発表後であっても入賞を取り消すこととし、取消に伴い発生した費用の一切について、応募者に負担していただきます。
- (5) 応募者には、すべての応募作品について、県実行委員会が入賞作品の発表及び大会の広報活動のために無償で利用すること（印刷物やホームページ等への掲載等）に関し、了承していただきます。
- (6) 最優秀作品に選定されたデザインを基に製作したメダルは、両大会で優秀な成績を収めた選手に授与する予定です。
- (7) 最優秀作品の応募者は、当該作品の原画及び元データ等、メダル製作に必要な資料を県実行委員会に提出するものとします。

- (8) 最優秀作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む。）、商品化権、使用权、商標権、その他一切の権利（以下「著作権等」という。）は、県実行委員会に帰属するものとし、応募者は応募作品に係る著作者人格権を行使しないものとします。なお、改組等により、県実行委員会に変更があった場合には、著作権は変更後の組織に、組織が解散した場合は宮崎県に帰属するものとします。
- (9) 最優秀作品をメダルとして製作する際は、県実行委員会においてデザインに加筆・修正を施すほか、製作段階においてさらに必要な補正をすることができるものとします。
- (10) 最優秀作品以外の著作権は応募者に帰属しますが、審査の過程ですべての応募作品を複製することがあります。

## 11 その他留意事項

- (1) 応募にあたり御提供いただいた個人情報については、本募集事業の実施に関わる事項以外には使用しません。なお、最優秀作品の応募者（グループ等での応募の場合は代表者）の氏名・グループ又は法人名又は学校名、住所（市町村まで）については、公表します。
- (2) 応募の時点で、本募集要項に記載の各事項に同意したものとみなします。
- (3) 応募作品は返却しません。また、作品の制作及び応募にかかる費用は、すべて応募者の負担となります。
- (4) 本要項に定めのない事項及び不明な事項が生じた場合は、その都度県実行委員会と応募者が協議の上、決定することとします。

## 12 応募先・問合せ先

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号  
日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局  
(宮崎県 宮崎国スポ・障スポ局 総務企画課内)

※ 持参の場合は県庁4号館4階までお持ち込みください。

電話：0985-26-0019

メール：somu-kikaku@pref.miyazaki.lg.jp

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ メダルデザイン応募申込書

ふりがな			
氏名	※グループの場合は、代表者氏名を記入ください		
ふりがな			
グループ名	※グループでの応募の場合のみ記入ください		
連絡先住所	〒 -		
電話番号	-	年齢 (※個人の場合)	歳
職業			
応募資格	宮崎県内に、 在住 ・ 在学 ・ 在勤 ( 現在 ・ 過去 ) ※いずれかに○をつけてください。		
デザイン コンセプト  (デザインの意図、 宮崎らしさを どのように表現したか などの思いを 自由に記述ください)			

メダルデザイン（表面のみ）

※ メダルの裏面及びメダルにつける紐の部分は、デザイン不要です。

※ メダルの製造にあたっては、最優秀賞の受賞者と協議の上、県実行委員会において加筆・修正を施すことができることとします。

参考 1

【先催県の例】

開催年度	開催地	メダルデザイン(表)	デザインの特徴
令和6年度	佐賀県		SAGA2024の0の部分には、佐賀県指定伝統的地場産品である「肥前びーどろ（がらす）」を使用しています。見る角度によって色が違って見えるので、全く同じものではなく、唯一無二のメダルとなっている。
令和7年度	滋賀県		滋賀県を象徴する琵琶湖の形にくり抜かれており、誰もが手に取って、琵琶湖の形を感じられるデザイン。
令和8年度	青森県		メダルの円周部分には縄文模様が施されており、描かれているりんごは立体的な形状で障がい者への配慮がなされたデザイン。

※佐賀県以降は、国スポにおいてメダルを授与（予定を含む）。

## 参考 2

### 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ メダルデザイン審査要領

#### 1 目的

「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ メダルデザイン募集要項」に基づき応募されたメダルデザイン作品について、公正かつ適正な審査を行い、大会メダルにふさわしいデザインを選定することを目的とする。

#### 2 審査体制

審査は、県実行委員会事務局が行い、選定されたデザインについて、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会が設置する「総務企画専門委員会」に報告する。

#### 3 審査基準

以下の項目を総合的に評価し、審査を行う。

- (1) 宮崎らしいデザインとなっているか
- (2) 象徴性・品格
  - ・ 大会の象徴となるようなデザインであるか。
  - ・ 選手たちの榮譽を称えるにふさわしい品格が感じられるか。
- (3) 加工性・実用性
  - ・ 立体物としてのメダル制作が可能であるか。(厚み、凹凸、細部の表現など)
- (4) 視認性・識別性
  - ・ メダルのデザインが遠くからでも認識しやすいか。
  - ・ 表彰式時に映えるデザインであるか。
- (5) 表現力・完成度
  - ・ デザイン画として、意図する表現が明確に伝わるか。
  - ・ 全体的なバランスが取れており、デザインとして完成度が高いか。

#### 4 審査方法

- (1) 応募作品は、応募資格、作品規格等の確認を行った上で、事務局が審査する。
- (2) 審査の過程において、必要に応じて応募者にデザインの意図や詳細について確認を行う場合がある。

#### 5 審査結果の発表

- (1) 審査結果は、募集要項に定める期日（令和8年2月頃）に受賞者へ直接通知する。
- (2) 大会公式ホームページ、報道機関等を通じて、入賞作品と応募者の氏名（または団体名）を発表する（時期未定）。

#### 6 その他

- (1) 審査に関する問い合わせには一切応じない。
- (2) 審査の過程で知り得た応募作品に関する情報は、厳重に管理し、本審査以外の目的で使用しない。